

おすすめ本を しょうかい ご紹介します

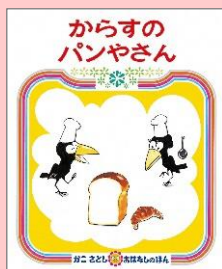


2026

9

月号

どのパンがすき？



『からすのパンやさん』
かこ さとし／作 絵 偕成社

からすのパンやさんは子どもたちといっしょに
おいしいパンをたくさん
つくりました。すると、
パンをかいに森じゅうから
おきゃくさんがきて
大さわぎに。

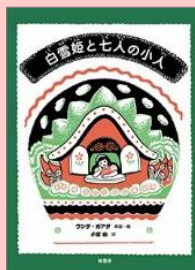
よみおわると
かぞえたいくなる！



『ウラパン・オコサ』
谷川 晃一／作 童心社

「1」と「2」のすうじだけをつ
かって、なんでもかぞえて
みよう。「1」はウラパン、
「2」はオコサ。きみのおへそ
は「ウラパン」？「オコサ」？

この国で、一ばんうつくしいのは、
だれだい？



『白雪姫と七人の小人』
グリム／著 ワンダ ガアグ／再話 絵 小宮 由／訳 瑞雲舎

白雪姫は、とても美しい
女の子。白雪姫の美しさが
ねたましくてたまらない
女王は、白雪姫をなきもの
にしようとたくらみます。



『星の一生』
藤井 旭／著 あかね書房

夜空にかがやく星にも
ドラマがある

夜空にかがやく、たくさん
の星。その一つ一つの星も
人間と同じように生まれて
死んでいく。
美しい写真で星の一生をた
どってみよう。

「もう、うそはつかない!？」



『子ども寄席 秋・冬』
六代目柳亭燕路／作 二俣 英五郎／絵
日本標準

よせ
寄席って知ってる？

寄席とは、落語やまんざい
などが観られる日本の伝統
的な演芸の場所。この本を
読んで、寄席に行った気分
になって、落語を楽しもう！



『うそつきの天才』
スタルク／著 菱木 晃子／訳 はた こうしろう／絵
小峰書店

ウルフはいつもウソをつく。
ウソが招くハプニングがおこっ
ても自分では「運がいい」って
思っている。ウソで自分の進む
道をつくっていくんだ。
作者の子ども時代をもとに
したお話が2話読めるよ。

1〜2年生くらいから

3〜4年生くらいから

5〜6年生くらいから